

公明ひらつか



新たな平塚の魅力発信へ

石田 美雪 議員

問 令和7年度普通交付税について、本市は16年ぶりに不交付団体となったが、不交付団体継続のための中長期的な税収増の展望を伺う。

市長 市税収入は4年度以降、増加基調が続いている。要因の一つは、これまで行ってきたツインシティ大神地区のまちづくりや、企業の本社機能の移転などの取り組みが実を結んでいると考える。物価高騰に伴う消費者への影響や、海外における相互関税の導入など、先行きは依然不透明だが、引き続き税源涵養につながる取り組みを着実に進めていく。

問 日産車体湘南工場の今後について、市長は日産車体の社長と面会しているが、市長の気持ちを伺う。

市長 日産車体の社長からは湘南工場は閉鎖せず、従業員の雇用を最優先に考えていくと説明を受けており、本市としての支援を考えていく。

問 学校以外の場所で行う部活動の中止の判断について、目安を伺う。

市長 現地の天候状況や、活動場所で実測した暑さ指数などを考慮し、各学校が判断している。

問 本市の下水道工事や調

査、点検時の硫化水素や酸素欠乏症に対する安全対策について伺う。

市長 「酸素欠乏症等防止規則」に則り、受注者が提出する施工計画書などに資格者の酸素欠乏危険作業主任者の配置や、作業前・作業中の酸素の測定や換気などを定め、現場の安全管理を確認し、事故の未然防止対策を行っている。

問 神田地区から平塚市民病院までのシャトルバスは、運行開始から20年が経ち、再編するとのことだが、狙いを伺う。

まちづくり政策部長 今回の再編は交通結節点を東西につなぎ、公共施設へ導く便として立地適正化計画に掲げる拠点間アクセスの確保のほか、東西方向の移動利便性の向上や、市内中心部の公共施設などの利用促進を主な狙いとしている。

問 めぐみが丘地区から小田急線東海大学前駅へのバス路線整備の見解を伺う。

まちづくり政策部長 現在めぐみが丘地区から直接、小田急線の駅とつながるバス路線はないが、近隣には路線がある。路線バスは運転士不足が深刻化し、全国的に減便や路線廃止が余儀なくされる中、ルートの新設は難しい状況であるが、

地域の要望を随時、バス事業者に伝えていく。

問 国は、自然災害などに備え事業継続や国土強靱化の趣旨に賛同し、積極的に取り組みでいる企業や団体を評価し認証する「レジリエンス認証制度」を設けている。制度の認知度向上と取得推進を後押しすることについて考えを伺う。

防災・危機管理監 企業のBCPの策定に対する支援



平塚の脱炭素の推進と介護職場の環境改善を

上野 仁志 議員

太陽光発電の導入

問 導入手法を伺う。

環境部長 災害時の停電リスクに備えるため、自家消費型の設備導入に取り組んでいる。自己所有、リース、PPAモデルがあるが、施設ごとに最適な手法で導入を検討していく。

問 公共事業を市内経済の活性化につなげるため、市内事業者を優先した入札の在り方も必要だと思いが、見解を伺う。

環境部長 今回市内小中学校3校に、PPAモデルの太陽光発電設備を設置するにあたり、市内事業者を積極的に活用している。このように活用することで、市内産業にも一定の恩恵が広がるかと考えている。



持続可能な地域自治へ、指定地域共同活動団体の検討を

五十嵐 豊 議員

問 昨年度「ひらつか地域活動の仕組みづくりnote」が発行され、自治会や町内会に配布し、自治会長向けの研修会も開催した。研修会の内容を伺う。

市民部長 「若者はなぜ自治会に入らないのか」、「ICTを使うとどこまで変わる！ICT化を進めるためには」をテーマに実施した。自治会長へのアンケートにより、テーマを変えな

が進まず、令和5年で終了した。

問 介護報酬を見直し、職員の処遇改善が重要である。県市長会を通じて、国に賃金水準の底上げや、自治体への財政的支援策の充実の要望を継続していく。

問 報酬について、保育士確保策と同様の支援はできないのか伺う。

福祉部長 以前、転入後に介護職場に就いた人への家賃補助を実施したが、活用

が進まず、令和5年で終了した。

問 介護助手の導入について取り組み姿勢を示すべきだと考えるが、いかがか。

福祉部長 今後、介護専門業務とその他の業務の切り分けや、介護助手の情報について、ホームページなどで提供したい。

▼このほかの質問 福祉政策と食品支援

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。



問い合わせ
議会局 ☎21-8791

会議録検索のご利用を

市議会ホームページの会議録検索では、日程や発言者などから簡単に検索することができます。



1面掲載写真を募集しています

平塚市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、市内を撮影した四季折々の風景など、本市の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第240号(令和8年2月6日発行予定)に掲載する写真を募集します。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

(議会局☎21-8791)



問 指定地域共同活動団体

致していると思うが、見解を伺う。

市民部長 地域のさまざまな関係団体を公的に支援する仕組みである指定地域共同活動団体は、市が対象区域の住民や団体などの対象の指定や、指定要件などを条例で定めなければならぬ。また、公的支援には、行政財産の貸付けを受けられるメニューも想定されているが、実際行う場合は責任の所在を明らかにするため、法人格の取得の義務付けも考えられ、地域への負担を強いる可能性があり、現在導入の検討は行っていない。

宅の空き駐車場の利活用

制度は、全国で事例が出始めている。研修会に取り入れる考えはあるか伺う。

公明ひらつか 所属議員



岡崎 通子 議員



秋澤 雅久 議員